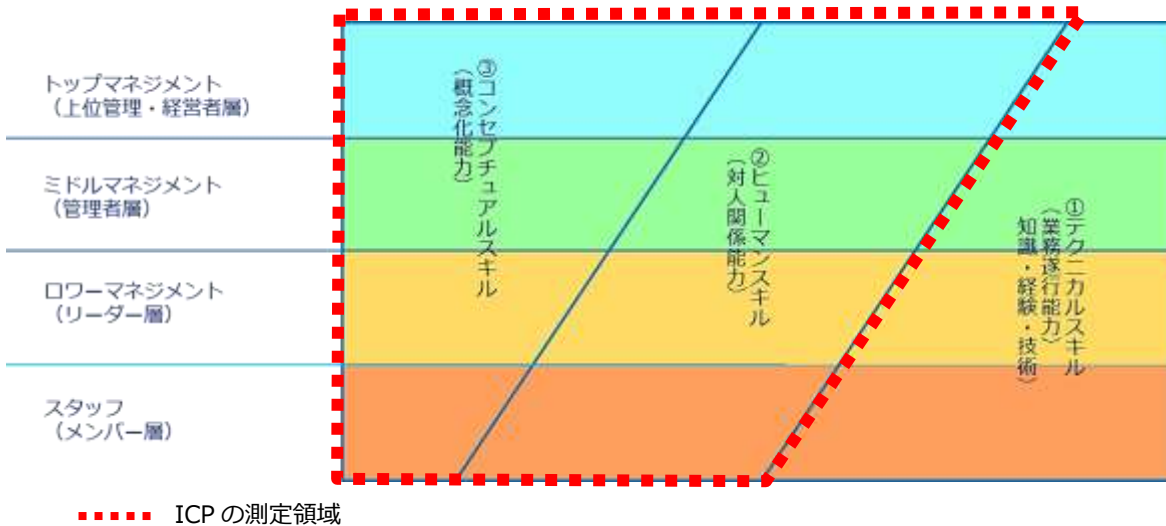


2019 年度人材マネジメント部会 ICP 人材力診断 効果測定

一般社団法人 地域経営推進センター
株式会社エスユーエス

1. 意識変化の効果測定 ICP 人材力診断を活用

- ・ ICP 人材力診断は、コンセプチュアルスキル（概念化能力）とヒューマンスキルの領域を測定しています。人材マネジメント部会に参加する事で、意識・能力にどのような変化が生じたのかを検証しました。
- ・ ICP 人材力診断は、組織心理学の基礎研究をベースに開発し、15年に渡り運用し人材データベースを蓄積、改良を重ねたアセスメントツールです。
- ・ 組織で働く上で、高い評価を得る、成果をだす、相手を尊重し周囲からの信頼を得る事ができる人が組織内で起こる事象に対してどのように判断・行動しているのかデータを解析し、項目と得点を定義しています。



2. 2018 年度人材マネジメント部会参加者 意識変化

2019 年度人材マネジメント部会 1 回目と 2 回目ポイント差で、特に変化が大きいもの

	項目	①1 回目の平均	②2 回目の平均	②-①ポイント差
1	ビジョン設定	50.26	53.81	3.56
2	プレゼンテーションスキル	49.02	52.33	3.30
3	動機づけ	50.82	53.73	2.91
4	顧客志向	51.80	54.36	2.56
5	チームワーク	50.02	52.52	2.50
6	傾聴力	50.06	52.52	2.46
7	創造的思考	49.84	52.06	2.23
8	課題認識力	50.85	53.05	2.21
9	柔軟性	50.98	53.14	2.17
10	多様性	51.37	53.46	2.08
11	リーダーシップスキル	48.35	50.34	2.00

※効果測定対象者：1 回目・2 回目ともに ICP を受診した 201 名のデータを利用。T 検定により有意な意識変化がみられた項目を特定。

◆詳細 36 項目より、11 項目で

- ・ 詳細 36 項目の中で、大きくポイントが伸びたのが、上記の「ビジョン設定」「プレゼンテーションスキル」「動機づけ」の 3 項目です。中でも、3.5 ポイント以上の大きな変化が「ビジョン設定」に現れています。組織の中長期的な方向性を考え、

そのうえで現状の課題をとらえる意識が高まった事が窺えます。

- ・ また、「プレゼンテーションスキル」は 3.30 ポイント、「動機づけ」の項目は、2.91 ポイント上昇しました。説明やアドバイスをする際には、工夫して相手の理解を重視する意識を持って臨み、自ら積極的に行動する事で、周りの雰囲気改善し、メンバーのやる気を引き出そうという意識を持って行動する姿勢が窺えます。
- ・ 一方で、ポイントが下がった項目が「慎重」と「執着」の2項目です。
- ・ 「執着」が 1.13 ポイント、「慎重」が 1.0 ポイント下がっています。色々なことを同時に取組もうとする特徴を持っています。目的よりも手段にとらわれやすく、複数のタスクを追いかけている状態になりやすい傾向です。あれこれと手を出してしまい、目的が見えなくなることも想定されます。

3. 管理者指標（中核的自己評価・ストレス）より

	① 人マネ様1回目	② 人マネ様2回目	②-① ポイント差
ローカス・オブ・コントロール	47.66	48.91	1.26
自己効力感	50.15	48.39	-1.76
競争・自己充足	48.36	47.00	-1.36
権力・親和	47.70	46.48	-1.22
インプレッションマネジメント	50.62	51.97	1.34
怒り	51.83	49.92	-1.92
不安	50.61	48.80	-1.81
抑うつ	52.08	50.61	-1.47
悲観	51.48	50.49	-0.99
逃避	52.11	49.78	-2.33

- ・ 「ローカス・オブ・コントロール」の値が向上していることは、部会の成果の1つとして評価すべき点です。

【ストレス】

- ・ ストレスについては全5項目において、部会の参加前より、参加を経た1年後のほうが下がったという結果が出ています。
- ・ 「逃避」は【交流・説得力】と、「抑うつ」「悲観」は【適応・対処力】と負の相関が強い項目です。
- ・ 1年間の部会の参加で、【交流・説得力】が 2.77 ポイント、【適応・対処力】は 3.30 ポイント向上しています。
- ・ 視野が広がり、相手を尊重し、長期的な目線で組織をとらえて良くするために自ら動いていこうという意識が伸び、また、同じ方向を目指すつながりや仲間を持つ事で「怒り」、現実からの「逃避」といったストレスが軽減され、ポジティブな意識が醸成されたといえます。

3. 2019年度人材マネジメント部会参加による変化の所見

参加者の皆さんは、各地、各所でそれぞれが日常の業務についている中で 36 項目中、11 もの項目が有意に向上した事は、人材マネジメント部会への参加が共通してこれらの意識向上に影響を与えたといえます。

以上